

# 令和5年3月三田市議会定例会(第370回)一般質問発言通告一覧

## (第2日・3月6日 代表質問)

### 15番 森本 政直 <一問一答>

- 1 森市長に伺う
  - (1) 森市政2期目の総括と検証について。
  - (2) 本年7月、任期満了に伴う市長選挙に向けて。
- 2 市民病院の再編統合に向けての今後の準備について
- 3 第三テクノパーク構想について
- 4 中学校の再編統合について
  - (1) 上野台中学校と八景中学校の統合について。
  - (2) 長坂中学校と藍中学校の統合について。
- 5 野外焼却(野焼き)の今後の対応について
- 6 市内の県道整備について
  - (1) 市内県道でも、センターラインもないような道路が未だ多数残っている。県に対し、しっかりとした要望を願いたい。

### 22番 厚地 弘行 <一問一答>

- 1 市の人口減少問題
  - (1) 三田市の転入転出者数は平成30年から転出の超過が続いている。どのように対応していくか。
  - (2) 三田市の合計特殊出生率は1.27と顕著に低いがなぜか、対策はあるか。
- 2 ゼロカーボンシティ計画の推進について
  - (1) CO<sub>2</sub>量の算定は誰がどのように計算されているか、信ぴょう性はどうか。
  - (2) 農林水産業のCO<sub>2</sub>排出量が極めて高くなっている。市内農業者が減少するなかで、農業従業者数の増加によるCO<sub>2</sub>量の大きな増加に違和感を感じる。市民が理解しやすい指標が必要ではないか。
  - (3) 家庭や個人でCO<sub>2</sub>排出の削減に貢献するための具体的方法の普及が必要であると思うがどうか。
- 3 小学校、中学校の再編計画について
  - (1) 富士小学校と弥生小学校を統合するために地域協議会が始まったが、その前段階として地域への情報提供、理解はどのように進めてきたのか。今後の進め方をきく。
  - (2) 市が適切と考える学校規模は小学校は12学級以上、中学校では9学級以上となっている。すでに小学校の半分以上の12校が小規模、中学校でも4校は小規模で適切な学校規模ではないということになるが、学校の統合や再編における市内全域の全体像はあるか。
- 4 第三テクノパークの進捗について
  - (1) 第三テクノパークの重点候補地は下相野地内で、規模17.6haとなっている。先進技術の企業誘致を目指すとしても小さすぎないか。

- (2) 今のテクノパークには通勤時の車の渋滞問題があるが、第三テクノパークがテクノパークに隣接することで渋滞問題への対応はどのように考えているか。  
場所の選定についてはどのような基準で選定されたか。
- (3) 開発者の選定や今後のスケジュールを具体的に聞く。
- 5 三田市民病院の統合計画について
- (1) 三田市を含む北神地域の医療を守るためには神戸市との共同が必要で、三田市だけの課題ではないと思う。そういう意味では新病院の赤字部分は神戸市と三田市で折半するべきではないか。救急と周産期医療部分にかぎるのはなぜか。
- (2) 三田まちづくり基本条例では市の重要な施策について住民投票ができることとされる、地方自治法の直接請求をする活動がされていると報道されているが、住民投票に対する市の考え方を聞く。
- 6 ニュータウンの再生について
- (1) グリーンスローモビリティは実証実験とはいえ利用者が少なかった。実験コースの選定などに不満の声を聞くがどのように決められたのか、今後の実用化はあるか。実証実験の結果について聞く。
- (2) つつじが丘地域の再生について、昨年の代表質問で5年度から開発者との情報共有や再生に向けた体制づくり、地域ニーズの把握など着手すると市長より答弁があったが、どのように進めるか。そのための予算はどうか。
- 7 財政見直しについて
- (1) 新ごみ処理施設の建設、新しい中学校の建設、新市民病院の建設にかかわる市債はいつ頃借り入れて、いつからの返済になるのか。公債費のピークはいつか。  
大型投資に対して健全財政は維持できるか。長期財政計画が必要だと思うがどうか。

## 12番 大西 雅子 <一問一答>

- 1 森市政、2期8年の総括について
- (1) 2期8年間の市政運営への思いと残された期間での取組みについて。
- 2 市民に寄り添う支援について
- (1) 高齢者や障がい者等が三田市に住んで良かったと思える住居支援について。
- (2) 行政と団体等の連携による生活困窮者への支援について。
- 3 三田市の観光施策について
- (1) 三田市観光ビジョン策定より2年、この期間の評価について。
- (2) 三田市観光ビジョンにおいて、三田市の課題と示されている、他の自治体との広域連携や、ブランド力や知名度を高める対策はどのように進めていくのか伺う。
- 4 職員の活躍推進に向けた取組みについて
- (1) 災害対策をはじめとする職員の専門知識の向上への取組みについて。
- (2) 若手職員の登用や第5次男女共同参画計画に基づく女性職員の活躍推進について。
- 5 脱炭素化に向けた再生可能エネルギーについて
- (1) 設置可能な公共施設における太陽光発電設備の設置状況について
- (2) 災害・停電時にもエネルギー供給を可能にする蓄電池等の設備整備について。
- (3) 太陽光発電設備設置に向けた市民に対しての取組みについて。

### 3番 木村 雅人 <一問一答>

#### 1 市民病院再編統合について

- (1) 県下では 300 床規模やそれ以下でも運営している急性期の公立・公的病院が多数ある。他の市町でできていて三田市でなぜできないのか。
- (2) 再編統合によるデメリットをどう考えるか。

#### 2 子育て支援について

- (1) こども医療費助成の一部負担の廃止と高校生まで拡大することについて。
- (2) 学校給食費の無償化について。
- (3) 国民健康保険税の子どもに係る均等割を 18 歳まで減免することについて。

#### 3 農業振興について

- (1) 農家の意見を聞き反映した農業政策にすることについて。
- (2) 小規模・家族農業の推進と農業者支援の抜本的拡充について。